

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」長野駅前校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			1時利用可能定員を設定し、適切なスペースを確保し療育を行っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法律で必要とされる配置数を配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			教室入口等、段差があるため足元に気を付けていただけよう見守りを行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員全員で確認を行い、必要に応じて会議を行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様をはじめ皆様の意見を参考に業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			職員間で情報の共有を行い、HP等にて公開予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は利用者・社内の2者評価を行っていますが、今後必要に応じて、第三者における外部評価の実施も検討します。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定例研修を行うなど、支援の質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			共通のモニタリングシートを使用し、行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			定期的に子どもの事例を共有・議論する検討会を開催しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			アイデアを出し合い、一人ひとりの特性や興味・関心に合わせて工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			福祉サービスをもとに、学校や他事業所との併用を加味した個別支援計画を策定しています。

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を実施し、職員間の情報の共有を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			朝礼等を行い、職員間で情報共有を行い、より良い支援ができるようにしていきます
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援後、記録をとり職員間で情報の共有を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングと支援後のフィードバック時にお話を伺い、必要に応じて見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			福祉サービス利用計画をもとに、学校や他事業所との併用を加味した個別支援計画を策定しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			児童発達支援管理責任者をはじめ、そのお子さんの支援に携わっている指導員が協力して会議に参加するようにしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校担任の先生や特別支援コーディネーターの先生を窓口で情報共有を行っています。支援者会議を通して学校での支援方法に関するご提案を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			必要に応じて、病院や相談支援授業所および関係機関と連携いたします。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			直接情報共有を行うほか、保護者様や支援会議を通して相互理解に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			必要に応じて、直接情報共有を行うほか、保護者様や支援会議を通して相互理解に努めています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて、外部の専門機関と連携し助言をいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在は支援時間等の関係から交流する機会はありませんが、個々のお子様の状態に応じて、必要があれば支援計画に位置付けた上で機会を設けます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		積極的に参加するようにいたします。

	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援終了後に、保護者様へのフィードバックの時間を設けています。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			支援後のフィードバック時に家庭での対応方法についてのアドバイスを行っています。また、職員がペアレントトレーニング等の知識を取得できるよう、研修の機会を作ります。
保護者への説明責任等	㉒	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明を行い、事業所内にも重要事項説明書を掲示しています。
	㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			主に支援後のフィードバック時に相談に応じています。
	㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会等を開催するなどして保護者様同士の連携を支援しています。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			事業所に苦情受付・解決責任者を選任する等、苦情受付体制を整えるとともに、専用のお問い合わせ窓口電話を設置しています。いただいた苦情に対しては、社内フローに基づき迅速かつ適切に対応しています。
	㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			教室内に活動内容やイベントの案内等を掲示しています。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載された書類は、第三者の目が届かぬよう配慮し、鍵付きのキャビネットに保管しています。
	㉘	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ゆっくり丁寧に伝えることを徹底しています。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			お問い合わせがあれば、保護者様の了解を得た上で指導の様子を公開したり、教室解放の機会も設ける予定です。
非常時等の対応	㉚	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルを策定し、定期的に訓練・研修を行っています。
	㉛	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			月一回の避難訓練をしております。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			マニュアルを策定や研修を行い、虐待防止に努めております。

④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			マニュアルを策定し、契約時に保護者様に説明を行い、身体拘束に関わる同意書を依頼しています。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			面談時にお子様のアレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないように留意しております。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成し、職員間で共有をしたうえで再発の防止、保管をしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」長野駅前校

保護者等数（児童数）：26 回収数：22 割合：84%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	6		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	21	1		職員のバックグラウンドを紹介してほしい →紹介方法など検討します。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	17		(無回答 1名)
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	21	1		
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	21	1		PCの使い方や月1回のイベント、目新しく楽しかったようです。 →今後も参加したいと思えるような内容を検討していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	11	8	(無回答 2名)
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22			支援の後の話がちょっと長いかな、と他のお母さんと話題になったことがあった。あったことの全てを話すのではなく、個別支援計画に沿った部分の内容と評価を中心にポイントのみ伝えてほしい。 →ご意見を踏まえ、内容等ポイントを絞ってお話をさせていただくようにいたします。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21			(無回答 1名)
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	11	1	特に必要を感じない →必要としている保護者の方もいらっしゃるの必要な方には連携できるように支援していきます。 (無回答 1名)
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	7		そのような状況になったことがない。 (無回答 2名)

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	6		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	7		ホームページを見ていないので分からない →イベントの様子などを掲載しています。皆様に見ていただけるような内容を検討していきます。 (無回答 2 名)
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	3		(無回答 1 名)
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	14		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	14	1	(無回答 1 名)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	2		
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21	1		・いつも温かく子供を支援していただきありがとうございます。 ・とても親身に寄り添っていただき、親子ともども有難く思っています。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。